

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【公開番号】特開2002-221761(P2002-221761A)

【公開日】平成14年8月9日(2002.8.9)

【出願番号】特願2001-17581(P2001-17581)

【国際特許分類】

G 03 B	27/32	(2006.01)
G 03 B	27/46	(2006.01)
G 03 D	9/00	(2006.01)
G 03 D	13/00	(2006.01)
B 41 J	2/445	(2006.01)

【F I】

G 03 B	27/32	H
G 03 B	27/32	G
G 03 B	27/46	A
G 03 D	9/00	B
G 03 D	13/00	E
G 03 D	13/00	G
B 41 J	3/21	V

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月22日(2008.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 感光体上に画像形成を行うための光プリンタであって、前記感光体上に露光用の光を照射するための光ヘッドと、外周部に複数の凹凸を有する第1搬送ローラと、外周部に複数の凹凸が設けられている第2搬送ローラと、前記第1搬送ローラ及び前記第2搬送ローラによって、前記感光体を挟持しながら搬送するための駆動手段とを有することを特徴とする光プリンタ。

【請求項2】 前記第1搬送ローラは、金属の軸と一体的に形成されている請求項1記載の光プリンタ。

【請求項3】 前記第2搬送ローラは、金属の軸と一体的に形成されている請求項1又は2に記載の光プリンタ。

【請求項4】 前記駆動手段は、前記第1搬送ローラを駆動し、前記第2搬送ローラは、駆動力を持たない従動ローラである請求項1～3に何れか一項に記載の光プリンタ。

【請求項5】 前記駆動手段は、前記第1及び第2搬送ローラを駆動する請求項1～4の何れか一項に記載の光プリンタ。

【請求項6】 前記駆動手段は、モータである請求項1～5の何れか一項に記載の光プリンタ。

【請求項7】 さらに、前記モータの回転軸に設けられた第1のロータリーエンコーダと、

前記第1のロータリーエンコーダの回転に同期した第1出力信号を発生させる第1信号発生手段と、

前記第1又は第2の搬送ローラの回転軸に設けられた第2のロータリーエンコーダと、前記第2のロータリーエンコーダの回転に同期した第2の出力信号を発生させる第2信号発生手段と、

前記第1出力信号に基づいて前記モータの回転を制御し、かつ前記第2出力信号に基づいて前記光ヘッドからの露光用の光の照射タイミングを制御する制御手段とを有する請求項6に記載の光プリンタ。

【請求項8】 前記光ヘッドは、光源と光シャッタを有する請求項1～7の何れか一項に記載の光ヘッド。

【請求項9】 前記光源は、RGBの各LEDから構成される請求項8に記載の光ヘッド。

【請求項10】 前記光シャッタは、液晶シャッタである請求項8又は9に記載の光プリンタ。

【請求項11】 前記感光体は、自己現像液を内蔵したインスタントフィルムである請求項1～10の何れか一項に記載の光プリンタ。